

プロ野球選手を目指す選手・ご家族の皆さんへ

日本プロ野球選手会



みなさん、はじめまして日本プロ野球選手会です。

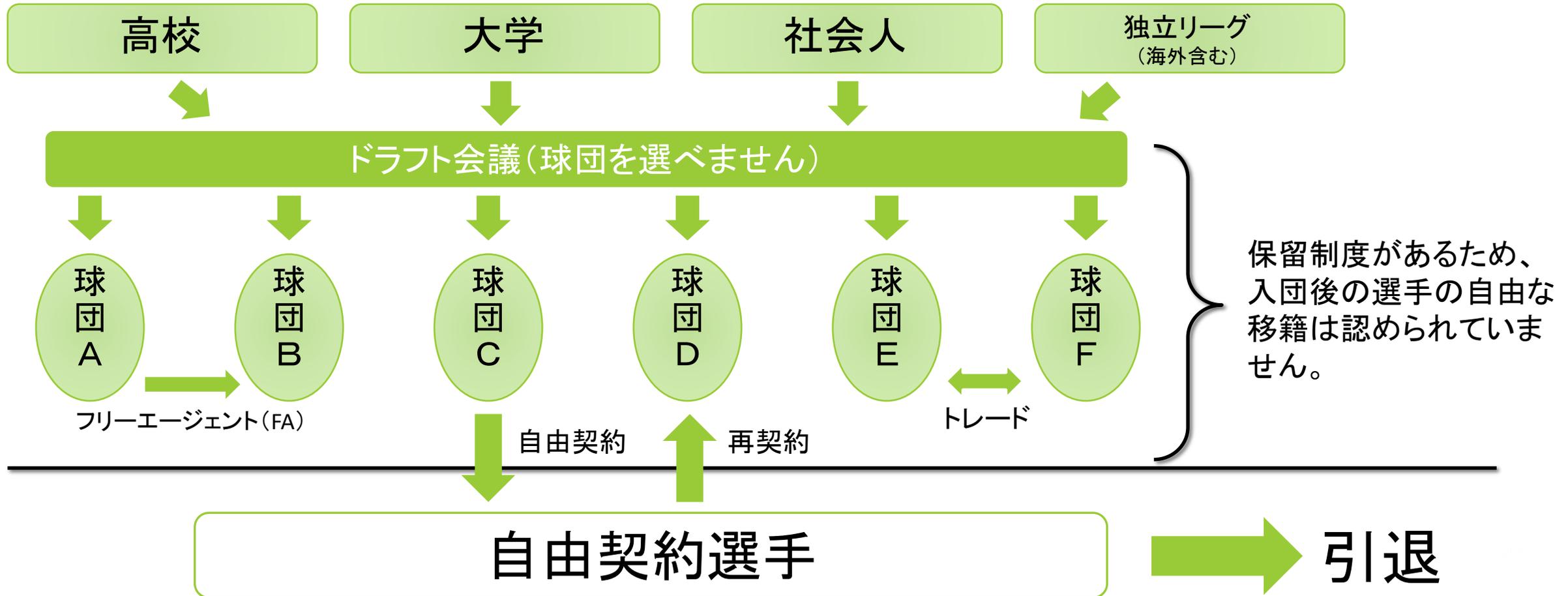
私たちは12球団のプロ野球選手が加入する団体で1985年につくられました。プロになると、球団との契約にはじまり、選手個人が持つ権利として肖像権や、将来的にはFA権の取得や戦力外通告を受けるなど、さまざまなことに直面します。

けがや事故の防止策などプレーに集中できる環境づくりも含め、選手1人に起きた問題から球界全体に関わる問題まで、気づいた課題を多くの選手と共に声を上げ、球団と交渉し、将来の選手にとっても魅力あるプロ野球にするために先輩たちが活動してきたのが日本プロ野球選手会です。こうした目的のプロ野球選手たちだけの団体はメジャーリーグや、韓国、台湾プロ野球にもあります。

この「プロ野球選手になるみなさんへ」は、入団後に起こることをわかりやすくお伝えし、期待と不安を抱く皆さんの心の準備に役立てればとの思いで制作しました。

みなさんを新たに仲間として迎えられる日を楽しみにしております。

1. プロ野球 入団から退団までの流れ



2. 日本プロ野球選手会とは

「選手会」、実は2つあります。

選手の労働条件・
制度などをNPBと交渉する

労働組合
日本プロ野球選手会

会長は會澤 翼選手
(広島東洋カープ)

野球の普及振興活動や
選手の共済制度に取り組む

一般社団法人
日本プロ野球選手会

理事長は丸 佳浩選手
(読売ジャイアンツ)

3. 選手契約の内容(1)

契約形態	支配下	育成
契約期間	2月～11月	1月～12月 学生の初年度は3月～
契約金	あり 上限1億円(出来高契約上限5000万円)	なし(支度金) 標準額290万円
最低年俸	420万円(税別)	230万円(税別)
追加参稼報酬	あり (1600万円一年俸)/150×一軍登録日数	なし
自動自由契約制度	なし	新入団後3年(再契約あり) 支配下契約から育成契約の場合毎年
年金	国民年金基金補助 53.5万円/年	なし
退団一時金	あり 100万円	なし ※支配下契約経験あれば資格あり

3. 選手契約の内容(1)

【統一契約書】 <http://jpbpa.net/system/contract.html>
プロ野球選手になるには、統一契約書にサインしなければなりません。
ここでは、統一契約書の概要について解説します。



条文	タイトル	主な内容
3条	参稼報酬	皆さんが受け取る年俸について定められています。月々の支払金額や出来高が定められることもあります。また、選手の契約期間は毎年2月から11月まで(育成選手は1月から12月)であり、12月、1月は、オフとして、球団から試合出場等を強制されません。
4条	野球活動	選手が出場しなければならない試合内容が定められています。
8条	用具	球団が試合のための移動費用等を負担すること、球団から提供される用具の内容が定められています。
9条	費用の負担	

3. 選手契約の内容(2)

条文	タイトル	主な内容
16条	写真と出演	球団の宣伝に協力すること、球団の承諾なくCM等に出演しないことなどが定められています。詳しくは「選手会による肖像権の管理」の箇所を見てください。
17条	模範行為	野球協約や関連する規程などを遵守することが定められています。なお、野球協約には選手の権利を制約する規定も存在します。
18条	利害関係	八百長を防止するために、球団と金銭的利害関係を持つてはいけないことが定められています。
19条	試合参稼制限	所属球団以外で野球や他のスポーツをしてはいけないことが定められています。
20条	他種のスポーツ	
21条	契約の譲渡	トレードされることを承諾することが定められています。

3. 選手契約の内容(3)

条文	タイトル	主な内容
24条	移転費	トレードされた場合に支払われる移転費用が定められています。
27条	ウェイバー	保留制度により球団に拘束された選手の契約解除のために必要なウェイバーの手続きについて、定められています。
29条	協約と裁決	30条、32条とともに紛争解決手続きが定められていますが、裁定は、球団側が選出したコミッショナーが行うことになっています。
31条	契約の更新	球団が1年間契約を更新するオプション権を有していることが定められています。
32条	参稼報酬調停	年俸交渉に関する調停手続きが定められていますが、コミッショナーが選任する調停委員が行うこととなります。
35条	任意引退選手	任意引退選手の取り扱いが定められています。今は任意引退選手も球団に拘束され、球団の承諾なく、MLB等に移籍することはできません。

4. FA制度の概要(1)

【FA取得期間】

選手の自由な移籍は認められておらず、FA移籍のためには、下記の要件を満たさなければなりません。(選手の平均在籍年数は9年)

1軍登録日数145日以上のシーズンを1シーズンとしてカウントされます。

選手会では、移籍の活性化のため、FA期間の短縮を求めています。

	高校出身選手	大学・社会人出身選手
初回FA	国内 8シーズン 海外 9シーズン	国内 7シーズン 海外 9シーズン
反復FA	4シーズン	



4. FA制度の概要(2)

【FA補償金等】

FA選手を獲得した球団は、旧所属球団に対し、下記の補償を行わなければなりません。

移籍を妨げる要因になり得るため、選手会では、補償制度の撤廃を求めています。

		年俸Aランク (1位から3位)	年俸Bランク (4位から10位)	年俸Cランク (11位以下)
初回FA	人的補償 なし	年俸の80%	年俸の60%	なし
	人的補償 あり	年俸の50%	年俸の40%	
反復FA	人的補償 なし	年俸の40%	年俸の30%	
	人的補償 あり	年俸の25%	年俸の20%	

※年俸ランクは、旧所属球団における日本人選手のための順番です。

5. 肖像権の問題

【肖像権】(アメリカや韓国は選手が持っている・選手会管理)

「肖像権」とは、選手の名前や写真、映像など(これらを肖像といいます)を管理できる権利のことで、選手自身に発生するものです。また、肖像権の利用による収入は、プロスポーツ選手にとって重要な収入にもなっています。

しかし、現在、球団は、選手との間の統一契約書16条を根拠に、選手の肖像権は球団が管理していると主張し、球団の考え方にに基づき運用がなされています。

肖像権の管理に関する球団の考え方及び運用	
選手の肖像の使用態様	管理者
選手一人でCMに出演	所属球団
複数の球団にまたがる複数の選手の肖像が使用されるゲームソフトなど	球団を通じてNPB
所属球団や連盟、NPBの広告	所属球団

6. 代理人制度の運用状況とメリット

入団時、入団数年目の若手選手も代理人を利用するケースが増えてきました。※入団時は重要

球団側も、交渉では代理人を用いる選手に対して否定的な対応をせず、選手・代理人を尊重して交渉することを選手会に約束しています。

選手会では、現役選手に対しては、代理人の紹介も行っていますので、ご興味のある場合には、お気軽に選手会までご相談ください。

【メリット】

専門家に任せることでしっかりと意思を伝える交渉ができる。

言いにくいことを代わりに言ってもらえる。

練習に専念できる。



7. 現役引退後の支援(1)

【退団金共済】

選手会が行っている積立制度で、選手が希望する額を毎月積み立て、引退時に給付されます。引退直後の生活、税金の支払いに困らないように、多くの選手が取り組んでいるものです。

【年金】

選手は、「国民年金基金」など国の年金制度に加入する場合、球団から毎年53.5万円まで補助金が支給されます。その他、引退翌年の退団一時金等の給付もなされます。選手会では更なる補助金の増額も交渉しています。



7. 現役引退後の支援(2)

【キャリア支援】

次のキャリアに向けてスムーズに切り替えできるように、一般企業だけでなく様々な業界で活躍するプロ野球OBやキャリアサポート専門家を講師に迎え、「退団者向け研修会」を実施しています。

【就職支援】

元プロ野球選手に特化した就職支援サイト「イーキャリアNEXTFIELD」(現在、約900件の登録があります)の運用をはじめとして、様々な関連企業と引退後の就職先紹介・就職支援を行っています



7. 現役引退後の支援(3)

【就学支援】

選手会は下記大学と「セカンドキャリア特別選考入試に関する協定」を締結し、元プロ野球選手(高卒のみ)を対象として、しました。

- ・**國學院大學 人間開発学部健康体育学科**
給付型奨学金制度(入学金と4年間の学費相当額の返還不要)
- ・**新潟産業大学 経済学部経済経営学科通信教育課程**
年間授業料を4年間を限度とし免除(年度毎審査)

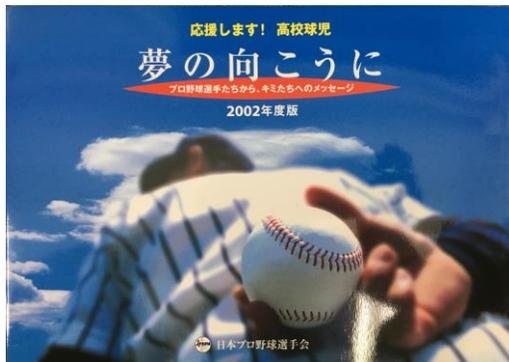


選手会では、選手の学習環境の充実に向けて今後も取り組んでいきます。

8. 野球振興・社会貢献(1)

【夢の向こうにプロジェクト】

2003年に現役プロ野球選手から高校球児向けに送ったメッセージ集をきっかけにプロアマ交流が活発化。同年オフには、現役プロ野球選手による高校球児を対象としたシンポジウム「夢の向こうに」を大阪・東京で、講演型としてスタート。8年間で全ての都道府県にて実施し、2012年からは高校球児もユニフォームを着てグラウンドで指導を受ける現在の形式でのシンポジウムへと発展。



8. 野球振興・社会貢献(2)

【ベースボールクリスマス】

オフに12球団の選手が一堂に会し、「野球」の素晴らしさ、楽しさを伝える選手会のオフ最大のファンコミュニケーションイベント。

主にプロ野球のフランチャイズ以外の地域で、街を野球一色にするという目標のもと、自治体や地元メディア、野球団体と協力し、現役選手だけでなくOBや審判員など野球人が協働して開催。



9. お金について(税金)

年俸と税金の推移(例)

	所得税	住民税
源泉徴収(毎月)	当年所得基準	前年所得基準
納税時期	前年分を3月に	「6月一括納税」もしくは「6・8・10・1月で納税」

	年俸	源泉徴収分		当年 実質手取り額
		所得税	住民税	
1年目	3,000万円	790万円	0万円	2,210万円
2年目	5,000万円	1,528万円	264万円	3,208万円
3年目	①2,000万円	427万円	444万円	1,129万円
	③7,000万円	2,355万円		4,201万円

- ※1 その他所得(雑所得・事業所得等)があれば税額・手取り額は変動します
- ※2 年俸については税抜き(消費税抜き)の表示
- ※3 住民税の均等割り額4,000円については考慮せず(自治体により異なるため)
- ※4 所得税における社会保険料控除(20万円)、生命保険料控除(4万円)、地震保険料控除(5万円)、基礎控除(38万円)の全てを利用したと仮定(670,000円)。また住民税についての所得控除も583,000円と仮定。ともに、一般社団法人日本野球機構によるプロ野球選手のための「納税ハンドブック(2015年分 所得用)」を参考

9. お金について(貯蓄)

現役中は「3つの財布(第3の財布)」を持ちましょう

現役中の“もしも”って？

- ・車の購入・結婚資金・家の購入
- ・怪我や事故による『早期引退』や支配下契約から『育成選手契約への変更』
- ・大幅な減俸による翌年の税金が払えない
…など

生活のための支出

日常の財布

普通預金
郵便貯金 など

計画的な支出

貯蓄タイプの財布

定期預金
(積立型もある)
定額預金

将来の“もしも”って？

就活・引越・開業、税金の支払い…など

長く続けられるよう
無理のない金額にしておくこと
が大切

将来の支出

将来の財布

退団金共済制度 など

9. お金について

先輩方のお金に対する声

- ◆ 年俸が下がっても、家賃の安いところに引っ越すとか、生活を改めるなどの対応を行わなかったため、これまでの貯金を取り崩し続けることとなってしまった。
- ◆ 最初にもらった契約金で外車を買うなどし、数年後の引退時には契約金がほとんど残っていなかった。
- ◆ お酒と車に給料のほとんどをつぎ込んでしまった。結果的にそういう生活を続けてプレーでも結果が出せなかったのは自分のせい。
お金も含めた自己管理が大切だと思う。
- ◆ お金をシメる能力と選手生命は比例します。自身の体調管理もお金の管理も一緒に、きちんとシメることが出来ればお金は貯まります。今までの一番の無駄使いは空港からタクシーで帰ったことですね。

◆OBからのメッセージ

謙虚な気持ちや姿勢

プロ野球選手という輝かしい人生よりも、引退した後の人生の方が長いということ

誰とでも笑顔で会話ができるコミュニケーション能力を身につけておくこと。人間力を高め、柔軟に対応できる心を磨いてほしい

野球にしがみつかないでほしい。世の中にはほかに楽しいことがたくさんあることを知る

人のために動こうという気持ちを持つ

セカンドキャリアに充実や成功を求めるには選手としての未練を断ち切る以外にない。完全に未練を断ち切れるくらい全力で野球に集中してほしい

まずは今やっている現役生活を全うすること。悔いを残してしまうと、今後の生活にも影響が出るし踏ん切りがつかなくなる。まずは今をやり切ること

野球をやっている以上、向上心を忘れない

世界で起きていることにも目を向けること

とにかく悔いがないように。終わってからでは遅い。練習は辛いけど、戦力外を告げられた時はもっと辛い。後悔のないように

とにかく貯金!!
貯蓄するという習慣をつけることを強く伝えたい

周りの人への感謝を忘れずに

広い視野で生活する

色々な人との関りを大切にする

いまは辛いことがたくさんあっても、その苦しみは選手の時にしか味わえないから思う存分苦しんで次の人生に役立ててほしい

選手会のセカンドキャリア研修に積極的に行く

引退後のことを考えることは重要。やりたいことを見つけると同時に、「できることを増やす・増やすことができる」ということも知っておくことが重要

いまは野球でどうしたら結果を残せるのかひたすら追求して頑張してほしい。それがこれからの繋がるはず

選手会会員球団別年俸総額推移(パ・リーグ)

(年俸単位万円)

年度	西武				ソフトバンク				日本ハム				ロッテ				オリックス				近鉄・楽天			
	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比
H24	62名	3,605	223,500	-1.7%	57名	4,434	252,710	-16.0%	61名	3,558	217,010	-10.6%	63名	3,238	203,970	3.5%	60名	3,170	190,180	13.3%	60名	3,300	198,020	-9.7%
H25	58名	3,507	203,430	-2.7%	59名	4,152	244,950	-6.4%	61名	3,575	218,070	0.5%	61名	3,430	209,200	5.9%	56名	3,726	208,650	17.5%	62名	2,964	183,770	-10.2%
H26	61名	3,146	191,880	-10.3%	56名	5,406	302,760	30.2%	63名	3,397	214,005	-5.0%	59名	3,700	218,294	7.9%	63名	3,295	207,610	-11.6%	59名	2,923	172,440	-1.4%
H27	60名	3,314	198,840	5.3%	59名	5,798	342,100	7.3%	62名	3,259	202,065	-4.1%	60名	3,269	196,150	-11.6%	61名	4,464	272,330	35.5%	61名	2,956	180,300	1.1%
H28	64名	3,228	206,617	-2.6%	60名	6,960	417,577	20.0%	62名	3,278	203,237	-3.5%	59名	3,197	188,643	-3.5%	59名	3,752	221,357	13.9%	61名	2,820	172,044	-3.5%
H29	62名	3,283	203,557	1.7%	60名	7,013	420,800	0.8%	63名	3,488	219,774	6.4%	63名	3,446	217,107	7.8%	59名	3,336	196,804	-11.1%	61名	3,196	194,986	13.3%
H30	61名	3,402	207,536	3.6%	61名	7,826	477,392	11.6%	64名	2,381	152,388	-31.7%	61名	3,083	188,058	-10.5%	61名	3,610	220,206	8.2%	60名	3,746	224,746	17.2%
H31	60名	3,237	194,248	-4.9%	60名	6,538	392,303	-16.5%	64名	3,304	211,475	38.8%	63名	3,134	197,446	1.7%	61名	2,654	161,915	-26.5%	61名	4,288	261,572	14.5%
R2	60名	3,972	238,341	22.7%	59名	7,131	420,744	9.1%	62名	3,798	235,474	15.0%	63名	3,035	191,198	-3.2%	60名	3,038	182,297	14.5%	61名	5,100	311,088	18.9%
R3	61名	4,114	250,940	3.6%	60名	6,932	415,948	-2.8%	62名	3,680	228,169	-3.1%	62名	3,032	187,970	-0.1%	61名	2,640	161,028	-13.1%	64名	5,887	376,744	15.4%

選手会会員球団別年俸総額推移(セ・リーグ)

(年俸単位万円)

年度	中日				ヤクルト				巨人				阪神				広島				DeNA			
	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比	人数	平均年俸	年俸合計	前年比
H24	63名	5,189	326,910	6.3%	62名	3,137	194,470	-8.5%	58名	5,894	341,880	24.64%	63名	5,229	329,420	-5.7%	59名	2,715	160,160	2.9%	63名	2,399	151,160	-31.0%
H25	61名	5,198	317,080	0.2%	63名	3,077	193,850	-1.9%	62名	6,155	381,610	4.43%	61名	3,861	235,500	-26.2%	62名	2,700	167,390	-0.6%	61名	2,467	150,470	2.8%
H26	62名	3,538	219,360	-31.9%	60名	2,881	172,880	-6.4%	60名	6,891	413,485	11.96%	62名	3,960	245,500	2.6%	61名	2,679	163,419	-0.8%	61名	2,462	150,170	-0.2%
H27	61名	3,435	209,542	-2.9%	62名	2,926	181,415	1.6%	62名	6,893	427,350	0.03%	62名	3,558	220,590	-10.2%	62名	3,367	208,780	25.7%	60名	2,503	150,150	1.7%
H28	60名	2,692	161,515	-21.6%	61名	3,495	213,180	19.4%	57名	5,787	329,853	-16.02%	61名	3,949	240,890	-0.3%	61名	3,111	189,791	16.1%	60名	2,440	146,401	-0.9%
H29	62名	2,926	181,390	8.7%	60名	3,737	224,200	6.9%	61名	6,043	368,653	4.42%	61名	4,162	253,878	5.4%	61名	2,767	168,806	-11.1%	61名	2,600	158,622	6.6%
H30	61名	3,218	196,275	19.5%	62名	3,143	194,896	-10.1%	61名	6,380	389,195	10.25%	61名	4,100	250,085	3.8%	61名	3,432	209,348	10.3%	61名	3,232	197,144	32.5%
H31	61名	2,973	181,363	-7.6%	62名	3,209	198,928	2.1%	56名	6,926	387,879	8.56%	59名	4,381	258,492	6.9%	61名	3,887	237,106	13.3%	63名	3,657	230,378	13.1%
R2	61名	3,179	193,944	6.9%	61名	3,351	204,384	4.4%	60名	6,107	366,443	-11.83%	59名	3,863	227,902	-11.8%	60名	4,236	254,138	9.0%	61名	3,592	219,122	-1.8%
R3	61名	3,364	205,233	5.8%	60名	3,632	217,912	8.4%	56名	6,587	368,866	7.9%	61名	2,886	176,064	-25.3%	62名	4,024	249,471	-5.0%	60名	3,479	208,766	-3.1%

選手会では、よりよい制度を目指して活動するとともに、
選手の皆さんがよりよい野球人生を送れるよう全力でサポートしています。

【問合せ先】

日本プロ野球選手会

TEL: 03-3663-6085

